

平成27年3月定例会の審議結果

条例の制定.....原案可決

- 渋川市庁舎建設基金条例
- 渋川市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例
- 渋川市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例
- 渋川市工場等設置奨励条例
- 渋川市公園条例

条例の改正.....原案可決

- 渋川市議会委員会条例の一部を改正する条例
- 渋川市行政手続条例の一部を改正する条例
- 渋川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例
- 渋川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- 渋川市職員の給与に関する条例及び渋川市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市特別会計条例の一部を改正する条例
- 渋川市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例
- 渋川市通学バス条例の一部を改正する条例
- 渋川市徳富蘆花記念文学館条例の一部を改正する条例
- 渋川市体育施設条例の一部を改正する条例
- 渋川市保育所条例の一部を改正する条例
- 渋川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市介護保険条例の一部を改正する条例
- 渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例

条例の廃止.....原案可決

- 渋川市渋川地区商工業振興基金条例を廃止する条例
- 渋川市勤労者住宅建設等資金利子補給条例を廃止する条例
- 渋川市土地区画整理事業特別融資資金の預託に関する条例を廃止する条例

平成26年度補正予算.....原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第7号）
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

- 渋川市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 渋川市小野上温泉事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）
- 渋川市個別排水処理事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市水道事業会計補正予算（第2号）

平成27年度予算.....原案可決

- 渋川市一般会計予算
- 渋川市国民健康保険特別会計予算
- 渋川市後期高齢者医療特別会計予算
- 渋川市介護保険特別会計予算
- 渋川市農産物直売事業特別会計予算
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計予算
- 渋川市小野上温泉事業特別会計予算
- 渋川市交流促進センター事業特別会計予算
- 渋川市下水道事業特別会計予算
- 渋川市農業集落排水事業特別会計予算
- 渋川市個別排水処理事業特別会計予算
- 渋川市簡易水道事業特別会計予算
- 渋川市水道事業会計予算
- 渋川市病院事業会計予算

人 事.....同 意

- 渋川市教育委員会委員の任命の同意について
- 渋川市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について（3議案）

- 人権擁護委員候補者の推薦について（4議案）
- 渋川市監査委員の選任の同意について

人 事.....選 挙

- 議長の選挙
- 副議長の選挙
- 渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
- 群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

専決処分の報告.....報 告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて（2件）

その他.....原案可決

- 字区域の変更について
- 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

決 議.....原案可決

- 特別委員会設置に関する決議

決 議.....否 決

- 事務調査に関する決議
- 渋川市長の不信任決議

発行◆渋川市議会
編集◆議会報編集委員会

前列右から須田勝委員、
加藤幸子委員長、篠田徳壽
副委員長、後列右から安力
川信之、山崎正男、細谷浩、
星野安久、池田祐輔の各委
員



議会報編集委員会 委員紹介

今回の市議会だよりから
編集委員会の委員が替わり
ました。4人の新議員を含
む8人の編集委員会です。
これからもより一層、分
かりやすい紙面を目指し精
一杯頑張ります。よろしく
お願いします。

編 集 後 記

改選後、初の議会、寒さ残る桃の節句から新人議員も意気揚々たる姿を見せて始まった。しかし副市長の収賄容疑での逮捕から一転、波乱の幕開けとなった。4年前は、東日本大震災という忘れられぬ出来事があり、議会人として、「市民が安心して暮らせるまちづくり」をどう完成させるかが、大きな課題であった。

日本創生会議において消滅可能性都市にあげられていた渋川市。子や孫たちのためにも、22名の議員で早く「やすらぎとふれあいに満ちた」ほっと「なまち」づくり実現に向けて頑張らねばならない。そして一日も早い市民の信頼回復を望みたい。

（委員 須田 勝）